



2025年日本国際博覧会について ～地域での活用について～

2024年4月

公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会

目次

1. 大阪・関西万博の活用について

(1) TEAM EXPO 2025

(2) 万博を契機とした地域観光の活性化

(3) 会場整備参加・運営参加、営業参加、ライセンス事業

2. 大阪・関西万博の機運醸成について

3. まとめ

(参考) 大阪・関西万博の概要



1. 大阪・関西万博の活用について



- ①いのちと向き合い、SDGs達成を目指す
- ②未来社会の実験場

- 国内外から2,820万人、1日約15万人の来場
- 桁違いの数の世界の政府要人やビジネス関係者が来訪
- 160カ国が参加し、ナショナルデー等を毎日開催 etc

- 
- ③異次元の交流機会
 - ④世界に向けた魅力・情報発信の機会
 - ⑤情報収集・学びの機会



そんな、万博を是非ともご活用ください！

とりわけ、

- 👉 万博に今から参加したい！
- 👉 万博で地域資源や自社のビジネスや活動を生かしたい！
- 👉 万博で世界に活動をアピールしたい！

とお考えの皆さんに次の参加メニューをご提案します！



(1) TEAM EXPO 2025

(2) 万博を契機とした地域観光の活性化

(3) 会場整備参加・運営参加、営業参加、ライセンス事業



(1) TEAM EXPO 2025



大阪・関西万博を皆さんの事業や活動に活用してみませんか？！

TEAM
EXPO
2025

大阪・関西万博まであと1年あまり、、、
このチャンスを活かして、
企業の成長や地域の課題解決・活性化
につなげたいのだけど、
何をしたらいいのだろうか。。。
今からでも間に合うだろうか？！



いまからでも関われる万博参加のカタチ！！
それが「TEAM EXPO 2025」プログラムです



What's 「TEAM EXPO 2025」プログラム

TEAM
EXPO
2025

「TEAM EXPO 2025」プログラムへは、「共創チャレンジ」または「共創パートナー」として参加することができます

共創チャレンジ

：自らが描く未来の実現に向けた1つ1つのアクション

大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現するため、自らが主体となって未来に向けて行動を起こしている、または行動を起こそうとしている活動



共創パートナー



：複数の共創チャレンジを創出・支援する法人・団体

自らのリソースを提供して共創チャレンジを生み出し、また、自らが創出した共創チャレンジや他の共創チャレンジを支援する法人・団体等のこと



What's 「TEAM EXPO 2025」プログラム

「TEAM EXPO 2025」プログラム参加(登録)のメリット



TEAM
EXPO
2025

企業から学生、自治体、NPO団体まで
同じ目的意識をもつ人とつながれる

⇒「TEAM EXPO 2025」プログラムには、
約2,000件が登録されています。
(2024年2月現在)

大阪・関西万博に【会期前】、【会期中】
【会期後】も継続的に活動できる

⇒会期前の取り組みは大阪・関西万博では
唯一の公式プログラムです。

万博に**気軽に**参加(出ることが)できる

⇒「TEAM EXPO 2025」プログラムの参加は
webサイトに登録するだけです。
万博会場への参加以外は**無償**で
参加できます。登録していただくと
会場のデジタルサイネージで紹介。

世界へ発信できる
ブランディングの向上につながる

⇒2025年の大阪・関西万博会期中は
「TEAM EXPOパビリオン」にて
発表・展示いただけます。
※パビリオン参加は有償です。



What's 「TEAM EXPO 2025」プログラム

「TEAM EXPO 2025」公式ウェブサイトで**取り組みを発信**することができます

TEAM EXPO 2025 公式ウェブサイトでの情報発信

- ・共創チャレンジや共創パートナーの登録内容を掲載
- ・活動の進捗状況やイベントの告知などを随時発信可能

※商用・資金調達目的での内容を除きます

専用のロゴマークの使用権

- ・共創チャレンジ、共創パートナーとして参画、活動していることの証として、専用ロゴマークが使用可能

※ロゴマーク使用については、使用届出書の提出が必要となります
※商用・資金調達目的での使用を除きます

特設Webサイト



取り組み内容掲載イメージ



専用ロゴマーク (基本形)



その他パターン例



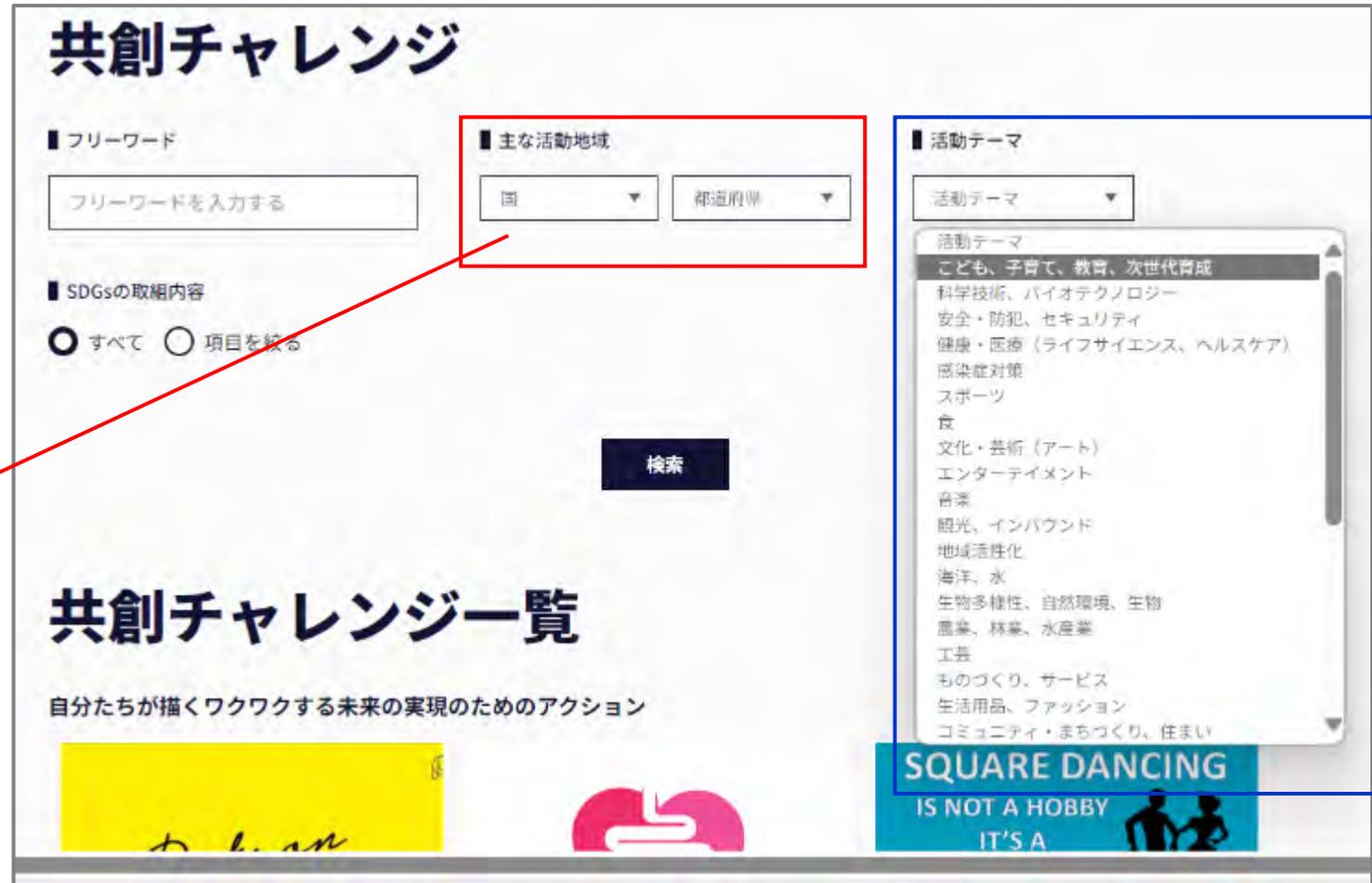
<https://team.expo2025.or.jp/>



What's 「TEAM EXPO 2025」プログラム

「TEAM EXPO 2025」公式ウェブサイトでは**取り組みを知る**ことができます

TEAM
EXPO
2025



活動内容からも
確認することが
できます

活動地域の検索で
地域の活動をご覧に
なれます



おかやまSDGsフェア実行委員会

岡山経済同友会、岡山商工会議所、岡山大学、岡山県、岡山市、真庭市、中国銀行、山陽新聞社、岡山NPOセンター、おかやま観光コンベンション協会、岡山コンベンションセンターが構成員となり、岡山地域の産・学・官・金・言・民の各分野のステークホルダーが一体となってSDGsの様々な活動を「TEAM EXPO 2025」を活用し、国内外に発信。
 現在、岡山県各地から**10団体が参加。**



詳しくはこちら



チャレンジ内容

「リサイクルプラスチック杭が救う未来」
 「境界杭」に位置情報などの付加やリサイクルプラスチック化などにより「境界杭」の付加価値向上を目指す。

チーム 株式会社リプロ(岡山市)



チャレンジ内容

「瀬戸内かきがらアグリ」
 一般廃棄物として大量に排出されその処理に大きな問題を抱えているカキの殻を有効利用して農畜産物の生産性を高める取り組み。

チーム 岡山市農協他、地元企業や企業の岡山支社など75社



チャレンジ内容

「『真庭SDGs・バイオマスツアー』～森と自然と地球と暮らす～」
 地域のバイオマスに関する取り組みと観光を融合させた「バイオマスツアー真庭」を万博を絡めてPR。

チーム 岡山県真庭市



チャレンジ内容

「障がい者アートと企業の連携で共生社会の実現へ」
 障がい者アートの商業利用を推進することで、企業と福祉の接点を多く作り、多様性を認め合う社会、共生社会実現をめざす。県内企業とのコラボレーションで商品開発。

チーム DESIGN GOALS(岡山市)

「大阪・関西万博に九州からみんなで行こう！」九州探検隊 ～大丸福岡天神店

九州には、大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現するために、自らが主体となって行動を起こしている、または行動を起こそうとしている事業者・生産者が多く存在。「TEAM EXPO 2025」を活用し、九州の各事業社・生産者さんの取り組みや、未来に向けてチャレンジ内容を国内外に発信。

現在、九州全域から**24団体**の共創チャレンジが参加。



詳しくはこちら



チャレンジ内容

「ネイティブテキスタイル産地プロジェクト」
200年以上にわたり培われた、大切な伝統を守るとともに、品質のさらなる向上と、業界の発展の為に「ネイティブテキスタイル」というビジョンを掲げ、広域で活動。

チーム

久留米絣組合連合会
(作り手と売り手の連合体)



チャレンジ内容

ごみ袋のライスレジン製でCO₂削減と耕作放棄地を再生

非食用米で作ったごみ袋で再生CO₂の使用削減、フードロスの削減により持続可能な社会の実現を目指す。

チーム

アポロ興産(長崎県島原市)



チャレンジ内容

「地熱蒸気を活かした珈琲焙煎と交流拠点づくり」

地熱蒸気を使った珈琲焙煎など地熱蒸気の新たな活用と過疎化が進む小国町で、様々な人たちが集う交流拠点づくりを通して、地域経済活性化を目指す取り組み。

チーム

地熱珈琲 (熊本県小国町)



チャレンジ内容

「美味しいトマトで日本を元気にする」

独自の栽培方法で作られる高糖度フルーツトマトの製造を通して、新たな農業の可能性と未来を創造し、食文化でみんなが明るくなるような活動を目指す。

チーム

高槻電器工業(鹿児島県南さつま市)

東大阪の中小企業群が、VRによるオープンファクトリーにチャレンジ

共創チャレンジ

VREXPO「バーチャル・オンライン・リアルで未来を切り開く、DXでものづくりを世界に発信」

- チーム名：OSAKA町工場EXPO（大阪市内・東大阪市内を中心とした中小企業のメンバーほか）

取組内容

<https://vrexpo.jp/>

「OSAKA町工場EXPO」は、いつでも、自社のPRができるサイトです。

工場は24時間バーチャルで見学ができ、動画、静止画により、その会社の技術力やものづくりの品質、働いている人柄も見るすることができます。また、リアルの上長のスピーチも確認できるため、会社の思いを伝えることができます。我々は、バーチャル・オンライン・リアルでものづくりの思いや技術力、そして技術継承の必要性を世界に発信していきます。



★未来への宣言★

ものづくりを通して、世界の人々を豊かにし、作り手の人間性の向上ができる町づくりを目指します。そして、私たちの活動を、大阪・関西万博を通じて世界に発信し、世界中に広げていき、世界中の人と繋がり、心のこもったものづくりを目指します。

<https://team.expo2025.or.jp/ja/challenge/71>



「世界最先端の家sphere(スフィア)プロジェクト」 ～セレンディクスほか7社

建設用3Dプリンターで住宅施工をロボット化し、日本の耐震構造基準をクリアする自然災害に強い家を安価で世界最先端の家を提供する事で貧困を撲滅するセレイディクスのサービスを共創チャレンジに登録。

「TEAM EXPO 2025」プログラムに参加して積極的に情報収集を行ったことで、万博の事業の一つである「未来社会ショーケース」の公募を知ることができ応募。

その後、3Dプリンターでの建設技術の提案が新聞に取り上げられたことで問合せが殺到し、同社にとって大きな契機になる。



詳しくはこちら



 <p>「CRASSO」オープンファクトリーを中心としたファクトリーツーリズムでものづくりの聖地を目指す！（香川）</p> <p>チーム名： CRASSO実行委員会</p>	 <p>GROWING UP 未来の大阪商人</p> <p>チーム名： 大阪シティ信用金庫、信金中央金庫、大阪信用保証協会、大阪公立大学、桃山学院大学、大阪府商店街振興組合連合会</p>
<p>オープンファクトリーを軸とした地域イベント「CRASSO（クラッソ）」を通じて、地域の新しい観光「ファクトリーツーリズム」に取り組む。共創チャレンジに登録することで、万博からの誘客とともに、地域住民（若年層）への地元の魅力発信を目指す。東かがわ市、四国経済産業局とも連携。</p>	<p>未来の商人・経営者を育て、新規創業を支援。大阪の中小企業や商店街のさらなる活性化・発展を目指す。大学、地域の小学校や高等学校と連携し、実際の中小企業に新商品や新サービスの販路拡大・ブランディングアピール戦略などに関するビジネスアイデアの作成・提案を行う。</p>
 <p>自然に還る素材を使ったサングラス「Re:birth」（福井）</p> <p>チーム名： タナカフォーサイト(株)</p>	 <p>海からの贈り物 ～漁網から創った漆塗風食器（長崎）</p> <p>チーム名： 平戸市、地元企業、帝人、花王、昭和興産・・・など</p>
<p>植物から生まれ、土に還るバイオプラスチックを使用したサングラスの開発を通して人・環境が共に健やかな未来の実現を目指す。</p>	<p>産業廃棄物として処理されている製漁網を23の企業・団体・自治体が一つのチームとして再生プロセスの得意分野を分担。商品化の第一弾として漆塗り風の飲食店向け配膳トレーを作成。</p>

2025年は万博で発表(参加)しよう！！

外観イメージ

「TEAM EXPOパビリオン」

※ 現在設計中であり今後変更になる可能性があります

フューチャーライフエクスペリエンス & 「TEAM EXPOパビリオン」の設置場所



「TEAM EXPOパビリオン」への参加方法について

「TEAM EXPO 2025」プログラム参加者を対象とした参加方法となります

	ステージ発表&展示 (共創チャレンジ)	ステージ利用 (共創チャレンジ)	ブース展示 (共創チャレンジ)	ステージ発表&展示 (共創パートナー)
期間	[ステージ]30分 [展示]1日	1.5時間/枠	2~6ブース 1日/3日/7日	2時間+1日展示 <small>内)招待3組1.5時間+自社枠0.5時間</small>
費用	22万円	33万円/枠	11万円×ブース×日	88万円

※費用は税込表示

会場参加される場合、「TEAM EXPO 2025 MEETING」など協会が指定するイベントへの参加(ブース出展・ステージ発表など)を必須とします(次回開催は2024年5月28日)。

また、テーマウィーク(トラック4)の実施に向けた企画・提案をあわせて募集します。



共創チャレンジ 会場参加プラン

ステージ発表&展示(16枠/日) 22万円(税込)

ブース展示:1日 (当日の搬出入)
※展示台は1.0×1.0×1.5m程度を想定

ステージ発表 15分 (入れ替え含み30分)
※ステージは観客席一体型で約60㎡



※実施イメージを沸かせるためのものであることから
大幅に変更となる可能性があります。



共創チャレンジ 会場参加プラン

ブース展示(共創チャレンジ) 11万円×ブース×日(税込)



「ステージ&展示」で設定している展示台複数分のスペースを利用した展示が行えます。

展示台については、1ブース分の展示台の利用だけでなく、それぞれのスペースに合わせた展示台の利用も可能です。

※ 展示台は協会にて準備させていただきます。

会場参加者が持ち込む場合は、お申し出ください。

	1日	3日	7日
2ブース 約10㎡相当	22万	66万	154万
3ブース 約15㎡相当	33万	99万	231万
4ブース(一棟貸切) 約20㎡相当	44万	132万	308万
6ブース(一棟貸切) 約30㎡相当	66万	198万	462万

※1ブースあたり約5㎡ ※税込価格になります



(2) 万博を契機とした地域観光の活性化



大阪・関西万博の来場者を地域に誘客しませんか

大阪・関西万博まであと1年あまり、
我が街でしか体験できない魅力は沢山ある！
ぜひ万博を機に現地で観光体験・消費してほしい！
どのように情報を届けたらいいのだろうか。。。



自治体
観光事業者
旅行会社
DMO 等



地域ならではの体験メニューを地域一体となって商品化！

☆ 協会ポータルサイトに登録！

- 👉 2820万人（インバウンド350万人）の来場者にダイレクトにアプローチ可能
- 👉 体験内容（テーマ性・高付加価値性など）で選ばれる
- 👉 商品検索だけでなく予約・決済まで可能 ⇒ **地域訪問が確定**

☆ 地域での消費額の拡大、自社商品のPR、リピーターの獲得、受入体制拡充

持続可能な観光の実現！

万博来場者



【コンセプト】

万博プラス全国観光を推進するため、国内外の万博来場予定者に対して、万博のテーマに関連した日本各地の体験や過ごし方を提案し地域への訪問を促す。

【対応言語】 日・英・簡・繁・韓

サイトの主な機能

地域の魅力紹介



体験商品販売



地域のイベント紹介



商品登録

地域の観光事業者、DMO、旅行会社 等

○美馬和傘の製作体験プラン（実施主体：一般社団法人美馬観光ビューロー）

【商品コンセプト】

今では四国でここだけとなった和傘の製作工房。この貴重な和傘の最後の仕上げの行程を2日間かけてじっくりと製作体験し、出来上がった和傘をマイ和傘として持ち帰っていただけるプランを造成

【ツアー行程】

	行程	料金
1日目	13時 美馬工房集合 職人に寄り添い和傘製作体験（1日目） 江戸時代から残る「うだつの町並み」を散策	60,000円/人
	古民家を改装した高級古民家ホテルに宿泊	
2日目	和傘製作体験（2日目） 完成後、うだつの町並みにて職人と記念撮影	



【地域の取り組みと想定される効果】

- ・和傘製作という、脈々と受け継がれてきた伝統工芸という産業を観光商品化し、「ほんもの」の体験で来訪客の高満足を得ることを狙った。
- ・観光客が「特別性」「希少性」がある体験をすることにより、未来につなぐべき伝統的な文化であることへの理解が進み、地域における伝統文化の継承が期待できる。
- ・高付加価値商品販売により、先細りする職人の収入増に繋げることで、産業としての基盤確立が見込まれる



○瀬戸内美食倶楽部ガストロツアー（実施主体：瀬戸内隠れ家リゾート）

【商品コンセプト】

自身で釣った魚介を旬の時期に一番美味しく食べられるレシピで料理体験、また魚介類が食材に変わる過程を学ぶ食育体験ができる1日プラン

【ツアー行程】

行程	料金
10時 「瀬戸内美食倶楽部」集合 ・SUPなどによる釣り体験 ・シャワー、着替え ・基本の捌き方、食材までの料理行程など レクチャー付きの料理体験 ・作った料理を参加者で食体験 16時 解散	150,000円/ 1グループ (最大4名まで)



【地域の取り組みと想定される効果】

- ・「レジャー」「料理」「食育」など異なる産業が、地域住人、生産者、料理人などで構成される「瀬戸内美食倶楽部」により地域が連携して取り組むツアー商品としてまとまった。
- ・SUPなど動力を使わずクリーンなエネルギーの乗り物を活用。また、地域住民を雇用し、かつ海の資源、里山の資源を活用したプランでSDGsに貢献
- ・万博終了後も地域が連携して観光客を受け入れるスキームが残ることが期待される



商品事例③ オープンファクトリーを商品化した取組

○実施主体：五泉ニット工業協同組合 連携自治体：新潟県五泉市 商工観光課

【商品コンセプト】

日本一のニット製品生産地で残糸を使用したワークショップとニット工場見学、周辺観光をセットにした1日プラン

【ツアー行程】

行程	料金
10時 五泉ニットの紹介。ワークショップ 12時 地元の食材を使用した昼食 13時 レクチャー付きの工場見学 15時 近隣の観光地（慈光寺、商店街など訪問） 17時 解散	12,800円



【地域の取り組みと想定される効果】

- ・日本一のニット製品産地である「五泉市」で、ニットが産業観光となり得るのかという問いから造成したコンテンツ。ワークショップと工場見学をセットにすることで体験と学びを結びつけ、更に残糸を活用したワークショップにより、SDGsという課題解決の意識にも繋がるコンテンツとなるよう工夫。
- ・製造業者だけでなく、自治体、旅行会社と連携した商品化により持続的な観光に繋がることが期待される。

(参考) EXPO共創事業 特別プログラム「Co-Design Challenge」について



会場内で使用する物品を新たに開発し、社会課題の解決や未来社会のデザインを実現するプログラム

【「Co-Design Challenge」プログラムの流れ】

STEP 1



募集・選定

募集対象

- オープンファクトリーに取り組む／取り組もうとしている企業・団体
※ 中小企業が対象

STEP 2



開発・PR

開発フェーズ

- 協会が連携するデザイナー・クリエイターがアドバイザーとなり、開発を支援
- 協会のメディアでPR

STEP 3



実装

実装フェーズ

万博会場「TEAM EXPOパビリオン」等で提供物品等を設置・運用

開発物品の販売拡大
地域への来訪拡大

(3) 会場整備参加・運営参加、営業参加、ライセンス事業



万博会場整備・運営に必要な施設・物品、サービスのご提供で、すべての来場者が快適に過ごせる会場づくりを行います。

会場整備参加

会場の整備に関する施設や物品サービス

例 植栽、街灯・外灯、照明器具

運営参加

万博の運営に必要な施設や物品、サービス

例 ベビーカー、事務用品

施設・物品提供

会場整備・運営に必要な施設や物品等を現物でご提供いただくもの

無償貸与

会場整備・運営に必要な施設や物品を無償で貸与いただくもの

役務提供

会場整備・運営に必要な技術やサービス、人員等を無償でご提供いただくもの

これまで約350の幅広い様々な業種の企業・団体からご関心をいただき、お申出をいただいております。現在も多くの企業・団体と協議中であり、すでに、50以上の企業・団体からのご協賛が決定しております。

参加金額も少額で行うことが可能ですので、中小企業の皆様にも参加いただきやすいメニューであり、前は申出者のうち約7割が中小企業でした。

大阪・関西の企業・団体の皆様だけでなく、全国から多数のご参加をお待ちしております。



会場整備参加については、今後の会場整備の状況により追加募集をすることがあります。
 運営参加については、運営準備スケジュールに合わせて必要なアイテムを順次募集します。



※現時点での予定となります。

アイテム例)

カテゴリー	アイテム名称	概要	希望受入方法	数量
事務用品、事務用機器	机、椅子（事務用）	バックヤード等で使用する机と椅子のセット	無償貸与	300セット
日用品、衛生用品	手洗い石鹸	バックヤードのお手洗いで使用	施設・物品提供	2,500ml
重機、工具、建設資材	トラロープ	会場外駐車場等整備関係	施設・物品提供	約87,900m
機械、機器	サーキュレーター	迎賓館内に設置	無償貸与	5台
機械、機器	テレビ・電子レンジ他	リング内の関係者休憩所用	無償貸与	4か所分
その他物品	ネッククーラー	ボランティア用の熱中症対策アイテム	施設・物品提供	10万人分

★会場整備参加・運営参加のページ <https://www.expo2025.or.jp/sponsorship/development-operation/>

万博会場内での営業施設【飲食店舗：レストラン/カフェテリア、フードコート、カフェ、ファーストフード、フードトラック（キッチンカー）、物販店舗：地域の品を揃えた物産店、各種物販店舗、コンビニエンスストア】を募集しています。**現在（2月16日～）2次公募を実施中。**

※フードトラック（キッチンカー）については、今回の募集対象ではありません。今後、公募予定です。

【二次公募店舗】

飲食店舗

未来を想起させるレストランや大勢の来場者に対応できるレストラン/カフェテリア、フードコート、カフェ、ファーストフード、EXPOフードトラック（キッチンカー）を募集します。

種類（カテゴリー）	総数	
	店舗数	店舗面積
EARTH TABLE -未来食堂-レストラン	3	321.8㎡
レストラン/カフェテリア	10	3,639.3㎡
フードコート	3	2,908.2㎡
カフェ	10	2,496.9㎡
ファーストフード	8	1,704.5㎡
EXPOフードトラック	24	6エリア
飲食店舗合計	58	11,070.7㎡

物販店舗

大阪・関西万博にふさわしい地域の品を取り揃えた物産店や、お土産ニーズに対応した各種の物販店舗、コンビニエンスストアを募集します。

種類（カテゴリー）	総数	
	店舗数	店舗面積
JAPANマルシェ	6	315.1㎡
JAPANマルシェ （厨房設定可能）	2	91.6㎡
各種ショップ・ ドラッグストア	8	1,070.3㎡
コンビニエンスストア	4	647.3㎡
物販店舗合計	20	2,124.3㎡

※会場内には上記「営業参加店舗」以外の店舗（オフィシャルストア等）やパビリオン内の飲食・物販店舗等があります。
 ※サービス業種については別途募集します。
 ※業態・想定店舗面積は、検討中の内容につき変更となる場合があります。
 ※EXPOフードトラックは6エリアにて合計24台を想定しています。別途公募します。



ライセンス事業 サブライセンス商品

- 2025大阪・関西万博マスターライセンスオフィスでは、
公式ライセンス商品を製造販売して頂く、サブライセンシー様を募集しております。

過去の大型イベントにおいても多くの企業様がIPを使用した公式ライセンス商品が展開されております。
2005年の「愛・地球博」、2020年の「TOKYO2020オリンピック・パラリンピック」ともに
100社以上の企業様とサブライセンス契約を締結し、公式ライセンス商品を市場に流通・販売しました。

2025大阪・関西万博マスターライセンスオフィスでは、すでに多くの企業様からお問い合わせをいただいております、
順次ご商談を開始しております。



ライセンス事業 サブライセンス商品例

- 現在、約90社のサブライセンシーによって、多種多様な公式ライセンス商品を展開しております。



オフィシャルストアでは、大阪・関西万博の魅力やイメージを発信する場として、多くの公式ライセンス商品を販売。オフィシャルストアでしか買えない「カウントダウン商品」「限定商品」なども企画しています。今後、札幌から沖縄まで広く全国での出店を展開します。

【オフィシャルストア】

- あべのハルカス店（2023年9月6日オープン）
- 大丸梅田店（2023年9月27日オープン）
- 丸善丸の内0AZO店（2023年11月22日オープン）
- JR新大阪駅 エキマルシェ店（2023年11月29日オープン）
- MARUZEN&ジュンク堂書店梅田店（2024年2月22日オープン）
- 丸善京都BAL店（2024年3月19日オープン）
- ジュンク堂書店福岡店（2024年4月12日オープン予定）
- 高島屋大阪店（2024年4月13日オープン予定）
- 大阪南港ATC店（2024年4月13日オープン予定）
- 心斎橋PARCO店（2024年4月20日オープン予定）
- MARUZEN&ジュンク堂書店札幌店（2024年4月26日オープン予定）

【オフィシャルオンラインストア】

<https://expo2025shop.jp/>（2023年4月13日オープン）

【オフィシャルポップアップストア】

- 大丸東京店（2024年4月4日～8月27日オープン）
- JR京都駅西改札口前店（2024年4月13日～5月27日オープン予定）

※このほか期間限定のポップアップストアを全国各地で展開



2. 大阪・関西万博の機運醸成について



- ①いのちと向き合い、SDGs達成を目指す
- ②未来社会の実験場

- 国内外から2,820万人、1日約15万人の来場
- 桁違いの数の世界の政府要人やビジネス関係者が来訪
- 160カ国が参加し、ナショナルデー等を毎日開催 etc

- 
- ③異次元の交流機会
 - ④世界に向けた魅力・情報発信の機会
 - ⑤情報収集・学びの機会



そんな、万博を各地域で盛り上げ、
さらに多くの参加・来場を促すことで
万博と地域で
Win-Winの関係を構築しよう！



3つのPR重点期間

- 機運醸成委員会(博覧会協会内に設置)において「行動計画」を策定。
- 開幕に向けPR重点期間を3回設定し、集中的に機運醸成に取り組む。

① 2023年10～12月(開幕500日前)

11月30日の前売チケット発売開始時

② 2024年9～11月(開幕半年前)

来場日予約、パビリオン抽選予約の開始時期

③ 2025年3～5月(開幕直前・直後期)



キービジュアルとキャッチコピーの設定及びP Rツールの作成・配布（1）

○前売チケット販売開始に向けてコミュニケーション用キービジュアル、キャッチコピーを策定。



キービジュアルとキャッチコピーの設定及びPRツールの作成・配布（2）

- 開幕500日を含むPR重点期間に向けて、下記の各種PRツールを制作。
経済団体、企業、自治体などに掲出の協力をお願いさせていただいている。
- 前売りチケット販売について新聞広告やテレビCMも実施。

① SNS用データ（例）

② サイネージ用データ/静止画（例）

③ 動画コンテンツ

④及び⑤ 開催500日前PR/ポスター（B1/B2）

⑥ ステッカー（100mm×100mm）

⑦ チラシ（A4）

⑧ 卓上POP三角柱

オモテ

ウラ

※組み立て前の状態での納品となります



1. ポスターやサインージの掲示



日本経済団体連合会



日本商工会議所



東京商工会議所



泉南市商工会

2. 万博PRコーナーの設置



奈良商工会議所



中部経済連合会



九州経済連合会



神戸商工会議所

※協力：関西経済連合会、大阪商工会議所

3. 各種ドレッシング



関西経済同友会



関西経済連合会



大阪商工会議所



和歌山商工会議所

4. 各種セミナー・イベントの開催



東大阪商工会議所



京都商工会議所



三木商工会議所

※協力：関西経済連合会、大阪商工会議所



関西各地の商工会議所機関誌での広報



明石商工会議所

「2025年大阪・関西万博」に関連する情報

香川県大阪・関西万博推進協議会の設立と当会の参画

○香川県は「2025年大阪・関西万博」に向けて、県、市町及び関係団体が相互の取組みの情報や計画を共有しながら連携し、意見交換や共同立案を行うことで一体的な取組みを推進することを目的に、「香川県大阪・関西万博推進協議会」（以下、協議会）を香川県知事を会長、香川経済同友会代表幹事を副会長として、2023年9月に設立した。

○協議会には、四経連会長など行政・民間組織26団体のトップが会員として参画し、10月には県による自治体催事やテーマウィークへの出展企画をはじめ、協議会会員による万博関連の各種取組みなどをとりまとめた「香川県版アクションプラン」を報告した。

「香川県版アクションプラン」掲載ホームページ：
<https://www.pref.kagawa.lg.jp/seisaku/banpaku/banpaku.html>

○同アクションプランには、四経連としての機運醸成に向けた取組み（ホームページでの500日前など節目での周知、会報へのロゴマーク掲載【右図参照】、本会常任理事会での2025年日本国際博覧会協会松本副会長（関西経済連合会会長）の講演開催など）も記載されている。

四国経済
連合会



豊中商工会議所



中部経済連合会



大阪・関西万博のキャラクター「ミyakumiyaku」を各団体の万博機運醸成に資する各種イベントやセレモニー等でご活用ください。



イベント名：京都商工会議所創立140周年記念事業
「アニバーサリー交流会」
日時：2022年9月28日(水)
場所：国立京都国際会館 イベントホール



イベント名：第56回さぬき高松まつり
日時：2023年8月14日(月)
場所：香川県高松市内

- 所定の応募手続き・審査がございます。また、搬送費用はご負担いただきます。
- スケジュール等の理由でご希望に添えない場合がありますので予めご了承ください。



各団体で「咲州への万博事前見学ツアー」を実施いただく場合は、協会職員から万博に関する説明（会議室確保を含む）を行います。事務局（45階）からは対岸に位置する万博会場（夢洲）もご覧いただけます。事業の一環として実施をご検討ください。



45階からの夢洲（万博会場）の眺望

- 会場や人員等の都合でご希望に添えない場合がありますので予めご了承ください。
- 講演、会場は無償です。



3. まとめ



とにかく、万博を活用しよう！

各種参加メニューの活用

- (1) TEAM EXPO 2025
- (2) 万博を契機とした地域観光の活性化
- (3) 会場整備参加・運営参加、営業参加、ライセンス事業

公式行事や参加催事等への参画・協力・応援等

海外姉妹都市のナショナルデーや自治体参加催事、省庁連携催事等への参画・協力・応援等



とにかく、万博を活用しよう！

「ついでに」「この機会に」万博の活用を！

大阪・関西万博の会期中に各団体が実施する各種会議・会合（総会、部会、委員会、女性会等）や勉強会、研修・懇親旅行、視察・見学会等々、あらゆる事業に「大阪・関西万博見学プログラム」を組み込んでみませんか？
旅行会社の手配で団体受付（15人以上）をすることも可能です。

機運醸成に関するご提案

上記のような取り組みとともに、各種PR活動（①ミヤクミヤクのイベント等での活用、②「咲州への万博事前見学ツアー」の受け入れを含む）を実施しませんか？

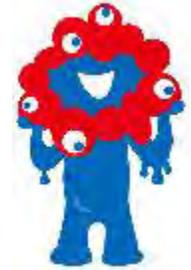


各種お問い合わせ・ご相談等は下記メールにご連絡ください。

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会
広報・プロモーション局 地域・観光部 地域連携課

〒559-0034 大阪市住之江区南港北1丁目14-16
大阪府咲洲庁舎44階

e-mail : lctd@expo2025.or.jp



(参考) 大阪・関西万博の概要





会場周辺拡大



名称	2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）
テーマ	いのち輝く未来社会のデザイン
コンセプト	People's Living Lab（未来社会の実験場）
会場	夢洲(ゆめしま)（大阪市此花区）
開催期間	2025年4月13日～10月13日
想定来場者数	2,820万人



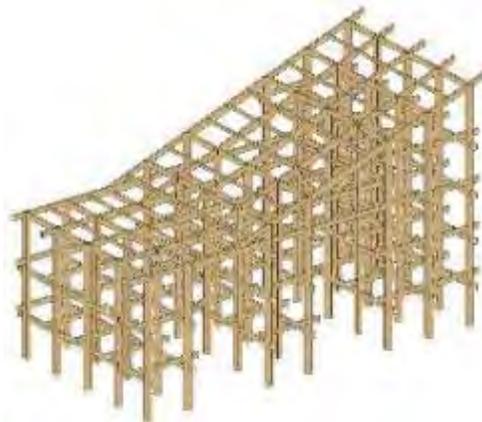


- 会場予定地は約155ha。世界とつながる「海」と「空」に囲まれた万博。
- 1周約2kmの大屋根リングが会場のシンボル



円周約2km
直径（内径）約610m
高さ12m
幅30m

架構イメージ図



大屋根リング1F：グラウンドウォーク



大屋根リング2F：スカイウォーク



- 2023年4月13日の会場起工式以降、夢洲の会場建設地では大阪パビリオンや大屋根リングなどの建設が進む。リングは、資材はすべて発注済み、基礎工事もすべて着工済み、木造構造体の組立も着実に進行。
- 日本政府館や関西広域連合館、民間パビリオン各館の起工式も相次ぐ。

大屋根リング 建設の様子

撮影日 2023/12/13



撮影日 2024/1/29



会場建設の様子（東から神戸方向）

撮影日 2024/2/27

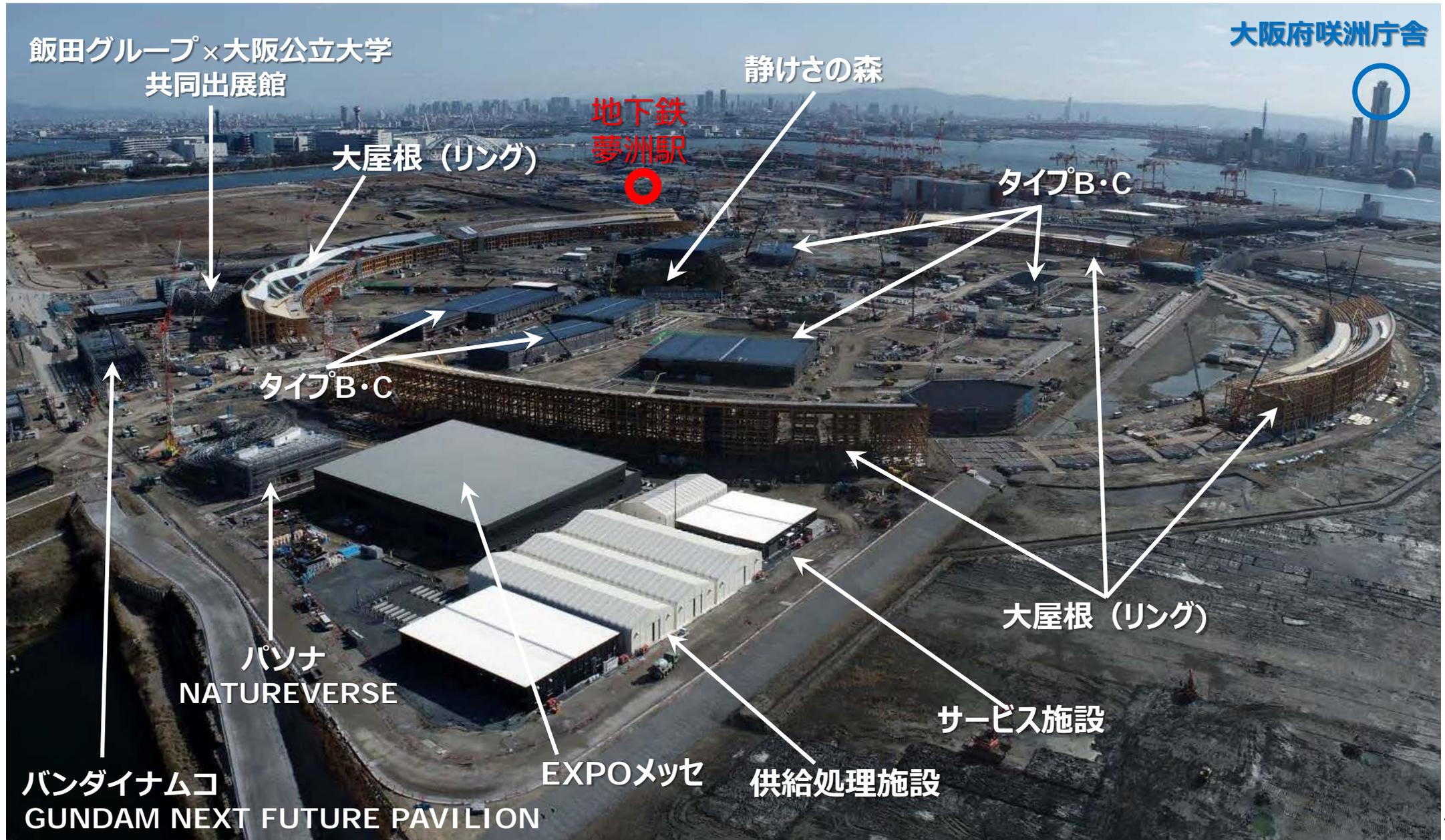


会場建設の様子（南西から市内中心方向）

撮影日 2024/2/27



大阪府咲洲庁舎



会場全体構成



- 会場デザイン、会場運営、テーマ事業、催事の各分野は、以下のプロデューサーが担う。

会場デザイン プロデューサー

藤本 壮介
建築家



会場運営 プロデューサー

石川 勝
プランナー、プロデューサー



8つのパビリオンをつくる

宮田 裕章
慶応義塾大学教授

「いのちを
響き合わせる」



石黒 浩

大阪大学名誉教授、
ATR石黒浩特別研究所客員所長

「いのちを拡げる」「いのちを高める」「いのちを磨く」



中島 さち子

音楽家、数学研究者、
STEAM教育家



落合 陽一

メディアアーティスト



催事企画 プロデューサー

小橋 賢児

クリエイティブディレクター



福岡 伸一

生物学者、
青山学院大学教授

「いのちを知る」



河森 正治

アニメーション監督、
メカニックデザイナー

「いのちを育む」



小山 薫堂

放送作家、
京都芸術大学副学長

「いのちをつむぐ」「いのちを守る」



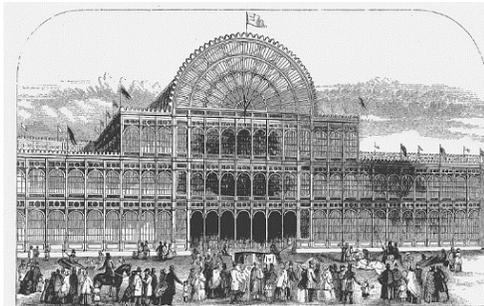
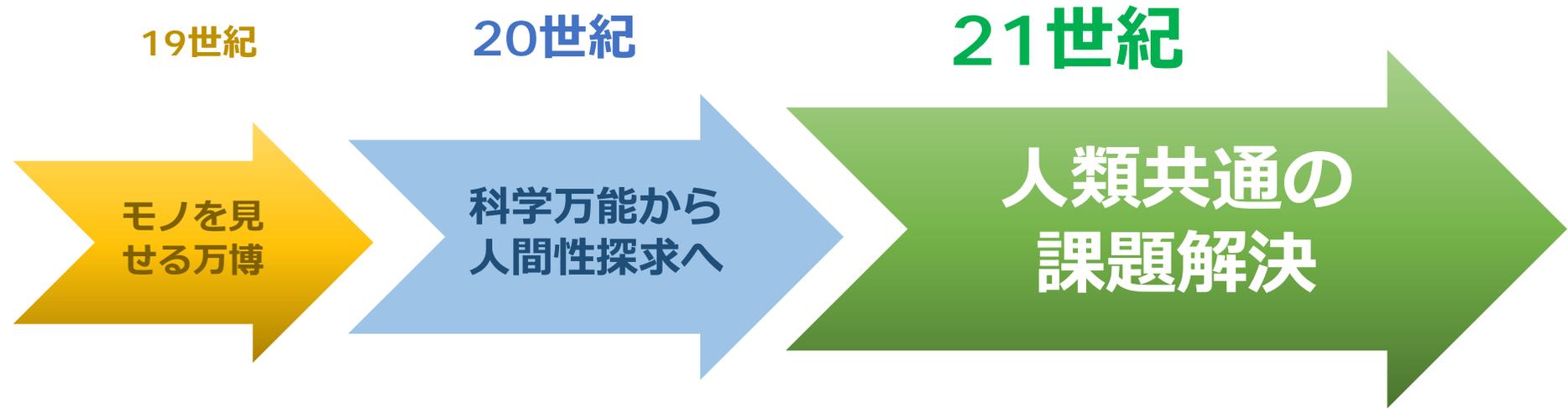
河瀬 直美

映画作家



「いのち輝く未来社会のデザイン」 ≡ SDGs





(出所：国立国会図書館ホームページ)



(「写真提供：大阪府」)



「いのちの危機の時代」

新型コロナ禍、ウクライナ危機や中東紛争、気候変動や環境問題等

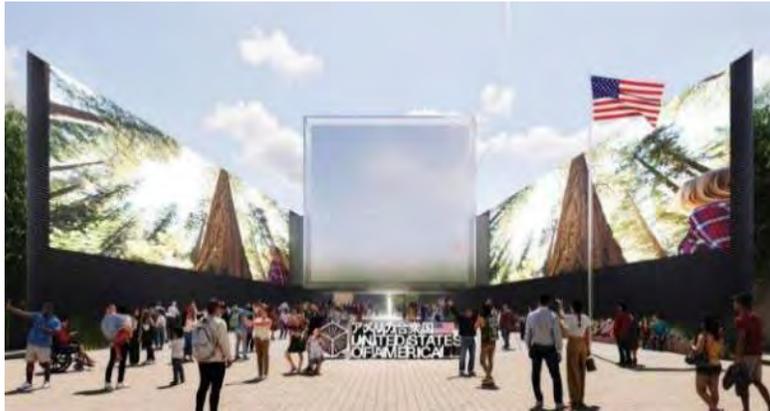
2025年日本国際博覧会
分断を乗り越え、
つながりを取り戻す！

「いのちの万博」

- いのちに向き合う世界初の万博
- 世界150カ国を超える参加
- 国内外における対話と交流



公式参加国パビリオン (Type A (Self-Built) Pavilions)



アメリカ

©Trahan Architects

テーマは**“Imagine What We Can Create Together”**（共に創出できることを想像しよう）

パビリオンは、雅趣のある**「わび・さび」**から着想を得た木造の外観を持つ三角形の建物2棟から構成され、それと並行にライトアップされたキューブが浮かぶように配置されています。

交流、協力、成長を促すことで、持続可能な社会、宇宙探査、教育、起業家精神に米国も共に取り組んでいくことを目指しています。

「アメリカ大使館・領事館US Embassy Tokyo & Consulates in Japan」
Youtubeチャンネルより抜粋



イタリア

テーマは**「芸術は生命を再生する」**

「芸術」という言葉には、**ものづくり、ファッション、デザイン、工学や研究、イノベーション**に至るまで、広い意味が含まれています。

パビリオンの中に入ると、イタリアの豊かな**創造性へのオマージュ**を体現した劇場が来場者を迎えます。**最新技術と伝統が融合**した最高級の“Made in Italy”がイベントや展示で披露されます。パビリオン内部には、**航空宇宙、社会、人間**という**3つの主要な領域**があります。

屋上には庭園とレストランがあり、この庭園を眺めながら、オリジナル素材のイタリア料理を楽しむことができます。



フランス

©Coldefy, Carlo Ratti Associati, RIMOND Japan KK

テーマは**「愛の賛歌」**

互いの小指が見えない魔法の糸で結ばれているという**「赤い糸の伝説」**。この赤い糸を通じて、**「自分への愛」、「他社への愛」、「自然への愛」**といった様々な**「愛」に導かれる新しい未来のビジョン**を提案します。

パビリオンのエントランスは、神秘的な雰囲気かつ開放的な劇場がデザインされ、パビリオン建屋の外側は、劇場のカーテンのようなベールで覆われています。展示の最後に庭園が姿を現します。



オーストリア

©BWM Designers & Architects

テーマは「**オーストリア：未来を作曲**」

特にクラシック音楽で有名なオーストリアは、大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を**音楽で表現**します。

空に向かって壮大に立ち上る螺旋状のオブジェは、楽譜をモチーフにデザインされており、来場者は**国の多様性と創造性を体験**できます。

パビリオンでは、過去から未来、既知のものから未知のものまで、現代の、そして最新のオーストリアが表現されます。

また、オーストリアの伝統菓子も楽しめます。



スイス

© FDFA, Presence Switzerland

テーマは「**生命（ライフ）**」、「**地球（プラネット）**」、「**人間拡張（オーグメンテッド・ヒューマン）**」

スイスは、大阪・関西万博において**エコロジカルフットプリントが最も小さいパビリオン**を目指しています。

パビリオンでは活力ある未来のための解決策とシナリオを探求する**対話型プログラム**として“**Vitality.Swiss**”を実施します。



ルクセンブルク

©STDM architects

テーマ「**DokiDoki -ときめくルクセンブルク**」

ルクセンブルクの**持続可能性と循環型社会のビジョン**を共有し、鼓動が「ドキドキ」と脈打つような体験を提供します。

パビリオンは**膜屋根を持つ鉄骨構造で、循環型経済の原則に従って設計**され、万博閉幕後に可能な限り**パビリオン部材の再利用**を目指すという目標を掲げています。

中ではルクセンブルクの**自然や人々の暮らし**などをデジタル技術を用いて紹介し、伝統的な料理も提供されます。





ドイツ

© German Pavilion / MIR LAVA facts+fiction

テーマ「循環経済(サーキュラーエコノミー)」
タイトル「わ! ドイツ」

「わ!」には、循環の「環(わ)」、調和の「和(わ)」、感嘆の「わ!」の3つの意味を込めています。

パビリオン自体が循環型・持続可能な建築の出展作品となっており、建築・景観・展示を一体化し、他ではできない体験を提供します。その体験を通し、循環型未来へと続く道を歩んでいただけます。



カナダ

©Embassy of Canada

コンセプト『再生 (Regeneration)』

春の訪れと共に凍っていた川の水が溶ける風景をイメージしています。パビリオン外観は、カナダで見られる自然現象「水路氷結」を表現していて、川面の氷が溶けて流れることで生まれる儚(はかな)い氷の造形が魅力です。氷に覆われた外観とは対比的に、パビリオン内ではカナダの温かさ、開放性、前向きな姿勢が表現され、来館者はカナダの革新性、多様性、創造性、持続可能な社会に関する取り組みを体験できます。



チェコ

テーマ「人生のための才能と創造性」

パビリオンの建築は、現代的な技術と伝統的な技術の融合で作られます。その構造には最新のCLTパネルが採用される一方で、外観には芸術的なボヘミアン・クリスタルが用いられ、美しい回廊状のパビリオンが完成します。

来場者はこの回廊をぐるぐると歩きながら、チェコへの理解を深めていくことになります。インタラクティブな展示では、グローバルかつクリエイティブな国としてのチェコが体験できます。





オランダ

© Plomp

テーマは『**コモングラウンド**』
(分かち合い、新しい価値を生み出す)

オランダは人々と健全で幸せな社会構築を目指しています。循環型コンセプトで造られるパビリオンの名は、“A New Dawn - 新たな幕開け”。建物の中心には球体があり、**持続的に利用可能なクリーンエネルギーと日の出**を表現しています。

人々が集い、互いに学び、刺激し合う開かれた空間のパビリオン内では、**クリーンエネルギーを水から生成する新技術を紹介**予定です。



オーストラリア

テーマ『**Chasing the Sun -太陽の大地へ**』

パビリオンの外観は、オーストラリアのシンボルである**ユーカリの木や花**をモチーフとしたデザインで、**国の活気と多様性を象徴**しています。持続可能性にも十分配慮し、**過去の国際的な大規模イベントで使用された建築資材などを再利用**しています。

パビリオンでは、オーストラリアの**最新技術、豊かな文化、ダイナミックな社会**を体感できる様々な文化イベントやビジネス・プログラムを開催予定です。来場者は没入型体験を通じて、オーストラリアを横断する太陽を追いかけ、新たなオーストラリアの一面を発見する冒険の旅をすることができます。



ベルギー

© BelExpo

「いのちを救う」というテーマを文脈に、ベルギーの強みを紹介。ベルギー**企業の革新性、研究開発への多大な投資、医療、バイオテクノロジー、医薬品、廃棄物処理、リサイクル、公衆衛生、社会・労働条件における成功**についてお伝えします。



オマーン

©The Commissioner General office
of The Sultanate of Oman at Expo 2025 Osaka

コンセプトは「**地球、水、人間性**」

パビリオン内の廊下にガラス天井が設けられ、**水の独創的な流れが表現**されるなど、**オマーン**の美しい景色がモチーフとなったパビリオンの建築が予定されています。

オマーンの若者が建築デザインを担当し、建物の外には座って交流できるエリアなども設けられます。



ポーランド

@パビリオン設計：アリシャ・クビツカ、ボルハ・マルティネス (Interplay Architects)

ポーランドは創造性豊かな人々を主な資源とする国です。ポーランドの人々には「**創造性遺伝子**」が代々継承され、より良い未来のために行動することや、不測の世界変化に対する柔軟性を与え技術的・社会的解決策をもたらす新しい発想を生み出す力につながっているとされています。

パビリオンの外観は、木材を基調にデザインされており、**ポーランドの創造性と革新性の波が広がることを表現**しています。

コンサートルームでは定期的にピアノのリサイタルが開催され、ポーランド出身の作曲家・ショパンのピアノ曲が楽しめます。



中国

©中国国際貿易促進委員会 (CCPIT)

テーマは「**自然と共に生きるコミュニティの構築ーグリーン未来社会ー**」

パビリオンの外壁は、中国の伝統的な書道の**巻物を広げた形をモチーフ**にしています。

自然に由来し、自然に順応し、自然と調和して生きる中国文化をアピールする展示が、皆さんを出迎えます。

民間パビリオン

日本電信電話株式会社

パビリオン名称 NTT Pavilion Natural (仮称)



NTTパビリオンでは次世代通信インフラ”IOWN”により離れた空間そのものを伝送し、音や映像にとどまらない様々な感覚が伝わってきたり、他生物の世界を再現したりすることで、驚きある体験を提供します。

電気事業連合会

パビリオン名称 電力館 可能性のタマゴたち



エネルギーのたくさんの“可能性のタマゴ”を体験できるパビリオンです。この「タマゴ型デバイス」を手にとって館内を巡り、新たなエネルギーの可能性を発見して、一緒に未来を切り拓こう！

住友 EXPO2025 推進委員会

パビリオン名称 住友館



400年に及ぶ歴史の中で、住友が時を超えて継承し続けた「住友の森」の木々を余す所なく住友館の建築などに活用。館内では森の中で様々ないのちの物語に出会うインタラクティブな体験や、未来の住友の森へとつながる植林体験を実施する。

パナソニック ホールディングス株式会社

パビリオン名称 パナソニックグループパビリオン「ノモの国」



パビリオンを包むファサードがその時々風の風や光の当たり方によって様々な表情をするデザイン。このファサードの形状がまさに「720°の循環」を表現し、見る角度によって様々な感じ方ができます。また、このファサードの形状は「∞=インフィニティ」も意味しており、子供たちの無限の可能性を象徴しています。



三菱大阪・関西万博総合委員会 パビリオン名称 三菱未来館



 三菱未来館

地上に浮かぶマザーシップのような建築です。日中の日差しから束の間の休息を与えてくれる地下空間を通り、“船内”に乗り込んで、地上2階建てのパビリオンを立体的に巡り、時間・空間のリアルな体験から「いのちの未来」を感じていただきます。

株式会社パソナグループ パビリオン名称 PASONA NATUREVERSE



コンセプトは「いのち、ありがとう。」「からだ・こころ・きずな」をテーマに様々な展示を実施。“いのち”の歴史、それを支える人類の英知や未来社会のデザインに触れ、“いのち”への感謝を感じて欲しい。

吉本興業ホールディングス株式会社 パビリオン名称 よしもとwaraii myraii館



パビリオンのテーマは「Waraii Myraii (ワライ ミライ)」テーマの“waraii”が世界語となることを夢見て、3つの「世界中の子どもたち」「笑い」「つながる」のキーワードをもとに、「分断」と「対立」の世の中に、子どもたちが初対面でも笑い合うことで国境を越えてつながることができる「笑い」のチカラを、世界の子どもたちと一緒に示していきます。

特定非営利活動法人ゼリ・ジャパン パビリオン名称 BLUE OCEAN DOME (ブルーオーシャン・ドーム)



ブルーオーシャン・ドームは「海の蘇生」をテーマに掲げ、地球や海に対する態度変容を起こすような表現装置と共に、海の持続活用に因んだ展示スペースでは各種イベントを実施し、来場者に今までにない体験を提供します。



株式会社バンダイナムコホールディングス

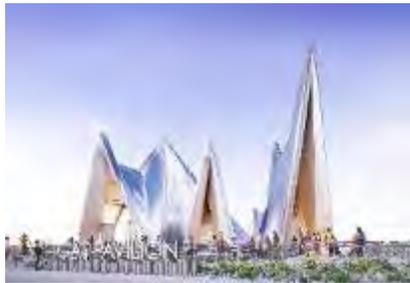
パビリオン名称 **GUNDAM NEXT FUTURE PAVILION**



「機動戦士ガンダム」をテーマに未来社会の課題解決に向けた実証実験や、人と人のつながりによる「共創」の実現、リアルとバーチャルの連動した未来体験を提供し、ガンダムが示す可能性を感じていただけるパビリオンを目指してまいります。ご期待ください。

一般社団法人日本ガス協会

パビリオン名称 **ガスパビリオン おばけワンダーランド**



コンセプト「化ける、未来！」に基づいて設計された、大きな三角形の断面が特徴的なパビリオン。鏡面の膜に風景が映り込み、建物の表情が変化します。3Rにも取組み、会期後にも「化ける」ことを目指します。

一般社団法人大阪外食産業協会

パビリオン名称 **ORA外食パビリオン「宴～UTAGE～」**



人が楽しみを求めて交わる時、よき食べ物とよき飲物、よき色とよき形、よき音とよき会話、そしてよき演出が要る。それを併せ持つものをこの国では「宴」と呼んだ。

玉山デジタルテック株式会社

パビリオン名称 **TECH WORLD**



パビリオン「TECH WORLD」はデジタル技術を駆使してサステナブルな未来社会ビジョンを実現します。

「心の山」をコンセプトに、きらめく山肌が自然との共存、人とのつながり、多様性や寛容、輝くいのちなどを表現します。

飯田グループホールディングス株式会社

パビリオン名称 **飯田グループ×大阪公立大学共同出展館**



普遍的価値を持つものは残しつつも、持続・循環・継承・進化を繰り返しながら、全ての命あるものが永続的に幸せになってほしいという未来社会への想いを、西陣織を纏ったメビウスのかたちに象徴的に表現しました。

◆ テーマ

いのちと、いのちの、あいだに - Between Lives -



- 来場者自らが、他のいのちとのつながりや循環の中で生かされている存在であり、地球といういのちの束の一部であることに気づく機会を提供。
- 地球で起こっている持続可能性の問題を「自分たちのこと」として認識し、「炭素中立型の経済社会」や「循環型社会」といった未来社会の実現に向けたアクションを促す。





■ 展示内容

中小企業・スタートアップ

「展示・出展」ゾーン

大阪の中小企業・町工場・
スタートアップの技術で社会課題を解決

○ 展示ポイント

- 廃棄される魚を活用するための機械
- どんな道でも安心・安全に走れるスーパー車椅子
- サステナブルに基づく繊維・ファッション産業
- リサイクル繊維素材、植物由来素材を用いた
染色、帽子、靴
- 非接触による血中バイオマーカーの測定
- 脳波測定、AI判定に基づく個人の気分に合わせた音楽提供



(公社)2025年日本国際博覧会大阪パビリオンの提供資料から作成



- 関西パビリオンについては、関西広域連合の構成団体である **7府県（滋賀県・京都府・兵庫県・奈良県・和歌山県・鳥取県・徳島県）** と連携団体である **福井県・三重県** の **全9府県** が参加。奈良県以外の8府県は個別に展示スペースを設ける。
- 本年5月に、出展基本計画を公表。テーマは「いのち輝く関西悠久の歴史と現在」。①関西全体を表現する展示エリア、②出展参加府県による独自展示エリア、③WEBパビリオンを展開し、関西広域連合及び参加府県が創意工夫を凝らし魅力ある関西を表現。
- 建物のコンセプトは、「笑顔あふれる輝く未来へ、いつも楽しい、にぎわいのパビリオン」。

灯籠をイメージした六角形のパビリオンで、膜をスクリーンとしたプロジェクションマッピングを検討。

敷地面積：2453.01㎡
 建築面積：1653.43㎡（建ぺい率：67.41%）
 延床面積：1874.43㎡



<内部レイアウト図>

エリア	ゾーン	延床面積
展示エリア	大関西広場	166㎡
	京都府ゾーン	126㎡
	福井県ゾーン	126㎡
	滋賀県ゾーン	126㎡
	三重県ゾーン	160㎡
	和歌山県ゾーン	251㎡
	徳島県ゾーン	126㎡
	鳥取県ゾーン	126㎡
	兵庫県ゾーン	160㎡
	多目的エリア	
バックヤード		377㎡
合計		1,874㎡



◆ コンセプト

When women thrive, humanity thrives ~ともに生き、ともに輝く未来へ~



- 日本や世界における**女性活躍の状況**を国内外に**発信**
- 国際的にみても**遅れの目立つ日本の女性の社会進出**や、**ジェンダーギャップ** (性別に伴う格差) など、**来場者に自分事として考えてもらう施設**



未来社会ショーケース事業

未来社会ショーケース事業は、2025年より先の未来を感じさせる次世代技術・社会システムの実証と、2025年の万博にふさわしい先端技術・社会システムの実装の二つのレイヤーを念頭に実施を検討しています。

①スマート モビリティ万博	<ul style="list-style-type: none">• 会場アクセスバス、アクセス船• 会場内・外周バス• 会場内パーソナルモビリティ• ロボット (会場サービス)• 空飛ぶクルマ 等	④アート万博	<ul style="list-style-type: none">• ウォータープラザ水上ショー• 静けさの森インスタレーション• プロジェクションマッピング• パブリックアート• パレード 等
②デジタル万博	<ul style="list-style-type: none">• 来場者向けパーソナルエージェント、XR案内• 自動翻訳システム• オールフォトニクス・ネットワーク• 無線LAN環境・ローミング基盤• EXPO VISION• プロジェクションシステム 等	⑤グリーン万博	<ul style="list-style-type: none">• DAC、メタネーション• 水素発電、純水素型燃料電池、アンモニア発電• 水素サプライチェーンモデル• CO₂吸収路面素材、CO₂回収装置• 次世代太陽電池、エネルギーマネジメントシステム• 帯水層蓄熱、緑化 等
③バーチャル万博	<ul style="list-style-type: none">• バーチャル会場• XR演出• EXPO共創事業 等	⑥フューチャー ライフ万博 <small>フューチャーライフパークを 拠点に、様々なアイデアを 実装するインキュベーション 型事業</small>	<ul style="list-style-type: none">• 未来の都市、住宅、環境、交通、農業• 未来の暮らし (食・文化・ヘルスケア) 「フューチャーライフエクスペリエンス」• 未来への行動 (「TEAM EXPO 2025」、ベストプラクティス) 「TEAM EXPOパビリオン」

ANAHD/Joby Aviation



提供 : Joby Aviation

日本航空 (使用機体 : Volocopter)



提供 : Volocopter

丸紅 (使用機体 : Vertical Aerospace)

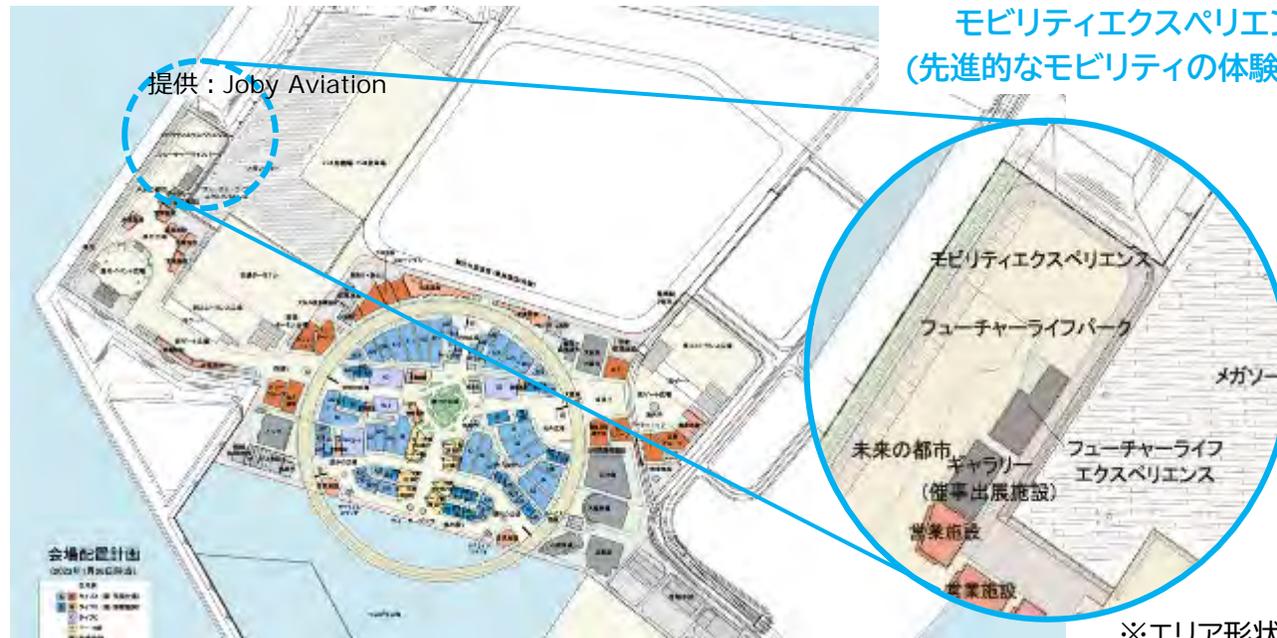


提供 : 丸紅

SkyDrive (自社製造)



提供 : SkyDrive



モビリティエクスペリエンス (先進的なモビリティの体験エリア)



© Expo 2025

※エリア形状等は、今後変更する場合があります。



先端デジタル技術を用いて、未来を先取りする超スマート会場を実現。
来場者の体験と万博運営を変革(トランスフォーメーション)する事業です。

来場者・関係者が
様々なシステム、サービスを
ストレスなく利用でき、
未来体験を享受可能な
超スマート会場を実現。



オールフォトリクス・ネットワーク
無線LAN環境・ローミング基盤



誰もがストレスなく会場内を
回遊できるスマート体験を通じて
万博の体験価値向上を実現。

来場者向けパーソナルエージェント

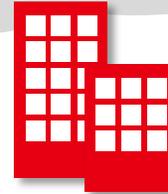
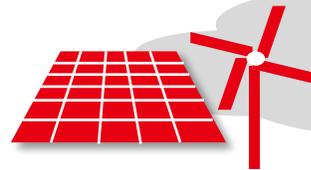
EXPO2025

プロジェクションシステム
EXPO VISION



様々な映像体験を通じて、
万博会場の空間価値を向上。

クラウド/ビッグデータ



自動翻訳システム



世界中の誰もが
「言葉の壁」のないコミュニケーション
を実現し万博を通じた交流機会を拡大。



協賛企業：日本電信電話株式会社

「空飛ぶ夢洲」をコンセプトに、バーチャル技術で魅力と発信力を高める万博の実現へ

■ Inclusive

世界中の方がスマートフォン等で参加できるバーチャル会場を展開

■ Interactive

アバターを通じて、3DCGで再現された夢洲会場や他者コミュニケーションを体験

■ Co-Creative

バーチャルパビリオン内展示は、開催者提供ツールを用いた自由制作を実現



大阪・関西万博バーチャル会場

提供：日本電信電話株式会社



- サントリーホールディングスの「水」、ダイキン工業の「空気」の最新テクノロジーを紹介
- 水と空気の調和、循環 をテーマにする
- 海水を利用した水上ショー、アートとテクノロジーの融合



- 持続可能な万博運営を実現。特に、脱炭素・資源循環に関して「EXPO2025グリーンビジョン」を策定。今後、脱炭素ワーキンググループ、資源循環ワーキンググループにて議論を深める。
- 省CO₂・省エネルギー技術の導入や再生可能エネルギー等の活用により、**温室効果ガス排出量の抑制**に取り組む。
- リデュース、リユース、リサイクルに加えリニューアブルに取り組み、**資源の有効利用**を図る。



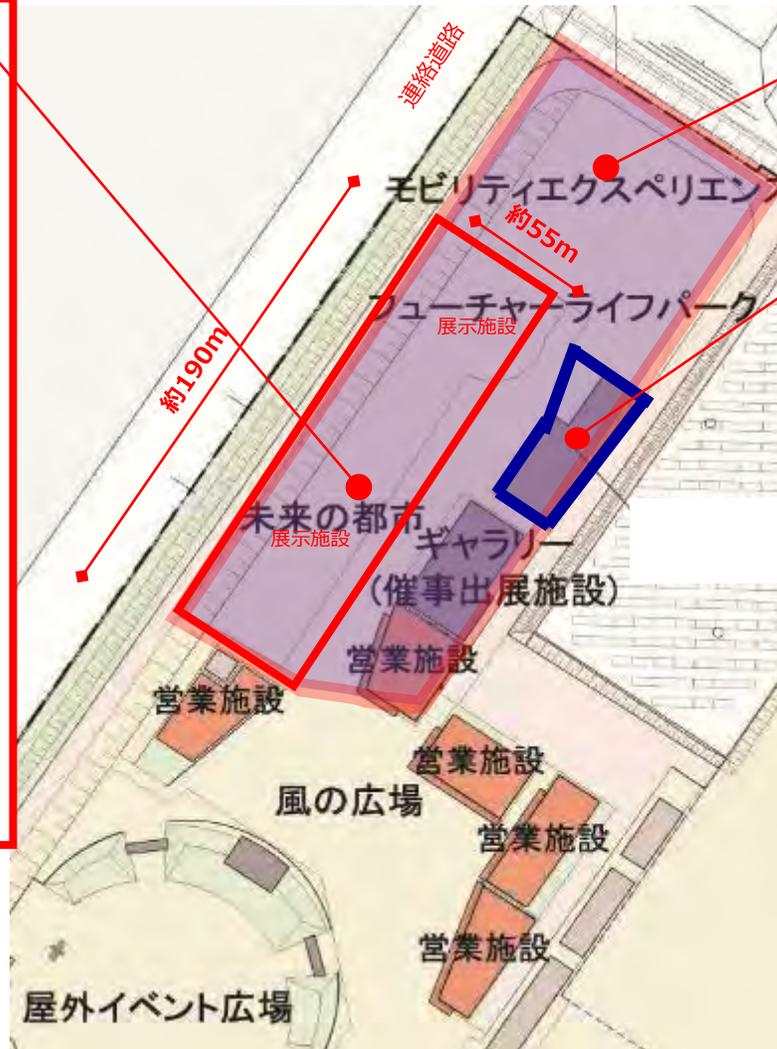
■ 未来の都市

Society 5.0が目指す未来の都市
= 経済発展と社会課題の解決を両立する
人間を中心とした都市の姿を浮かび上が
らせる舞台。

建築面積：約4,900㎡
(敷地面積約7,100㎡)

[展示の構成]

- テーマ展示：
社会の進化(変化)Society 5.0の概念を
分かりやすく紹介
- コモン展示：
Society 5.0で実現する2030年から先
の都市生活を、仮想体験する展示
- 分野別個社展示：
 - Society 5.0と未来の都市
 - 食と農
 - 環境・エネルギー
 - 交通・モビリティ
 - ものづくり・まちづくり



■ モビリティ・エクスペリエンス

空飛ぶクルマの搭乗体験ができるエリア。
離着陸施設、エプロン、待合ラウンジ等を設置。

■ フューチャーライフヴィレッジ (フューチャーライフエクスペリエンス&「TEAM EXPOパビリオン」)

未来の暮らし(食・文化・ヘルスケア)、未来への行動が体験で
できるエリア。
展示施設、ワークショップ、小ステージを設置
建築面積：約1,200㎡(想定)



催事 ～催事の種類及び申込件数～

分類	実施主体	内容	2024.1.29時点申込件数
公式行事	開会式、閉会式	2025年日本国際博覧会協会	博覧会の開幕や閉幕を祝う式典。
	ナショナルデー (ND) スペシャルデー (SD)	公式参加者 (公式参加の国・地域・国際機関)	公式参加者の参加を称える日。 公式参加者が国内外の賓客を招いて行う式典。
	BIEデー	博覧会国際事務局 (BIE)	閉会前日にBIEが行う式典。
主催者催事	協会企画催事	2025年日本国際博覧会協会 (催事企画プロデューサー)	博覧会催事の中核として、博覧会テーマを体現する催事。
	アート万博	2025年日本国際博覧会協会 協賛企業	万博のテーマを会場内で表現するため、企業の参加をえて実施する催事。
	シグネチャーイベント	2025年日本国際博覧会協会 (テーマ事業プロデューサー)	8名のテーマ事業プロデューサーが行う催事。
			131 (公式に参加表明している169の国や地域・国際機関のおよそ8割)
			8(全プロデューサー)

分類	内容	2024.1.29時点申込状況
参加催事	公式参加者自主催事	公式参加者が自主的に行う催事。
	省庁連携催事	省庁が中心となって実施する催事。
	自治体参加催事	都道府県などが中心となって実施する催事。
	出展者参加催事 (パビリオンデー)	民間パビリオン出展者が実施する催事。
	協会協力催事	博覧会に必要な催事を実現するため、協会より協力要請を受けた外部団体等が行う催事。
	一般参加催事	一般に公募して行う催事。
		352
		41(11府省庁)
		44(都道府県や政令市等)
		各出展者にて企画検討中
		33(メディア等)
		〈一次募集〉514

※申込件数は2024年1月29日の「第4回催事検討会議」記者会見より

「テーマウィーク」とは

世界が半年間の長きにわたり同じ場所に集う万博の特性を活かし、**地球的規模の課題の解決に向けて英知を持ち寄り、対話による解決策**を探る取り組み。

約1週間ごとに地球的課題をテーマに設定し、主催者だけでなく、公式参加者、政府・自治体、共創事業参加者、出展企業等の万博参加者、及び全国の自治体や産業界等が集い、**解決策を話し合う「対話プログラム」と、行動のための「ビジネス交流」等**を実施する。

「テーマウィークコネク」とは

テーマウィークの取り組みを**日本全国に拡大**するため、趣旨に合致する**対話プログラム**や**ビジネス交流等**の万博会場外のプログラムを「テーマウィークコネク」として連携。

テーマウィークの会場外関連プログラムとして、日本全国から参加可能。
万博を軸に、全国的な機運醸成に繋げる。

プログラム実施主体と実施場所

	トラック1	トラック2	トラック3	トラック4	トラック5
実施主体	公式参加者	日本国政府 自治体 等	博覧会協会 (アジェンダ 2025) (テーマ事業)	TEAM EXPO 2025	万博参加企業
実施場所(会場内)	公式パビリオン	日本政府館 大阪パビリオン メッセ 等	スタジオ (機中) メッセ シグネチャー パビリオン	フューチャー ライブ エクスペリエンス	民間パビリオン 未来社会 ショーケース
(会場外)	テーマウィークコネク 全国規模での各種国際会議などの実施、誘致・連携				

5つの実施方針

テーマは地球的課題

SDGs達成への貢献とその先の未来のBeyond SDGsを見据えて設定
多岐にわたる分野を包摂的な概念で構成

テーマは原則約1週間を単位とし、カレンダーを設定

日程は関連する国際デーや国際的な会議やイベントなども踏まえて設定

実施主体別にトラックを分け、独自にプログラムを実施

公式参加者、日本政府・自治体、博覧会協会、企業参加者等の万博の参加者
それぞれが主体的に独自プログラムを実施

プログラムは会場内及び会場外でも実施

プログラムは万博会場内のみならず外部会場等も活用

開幕前から閉幕後までインターネットで発信

会期前も含めプログラムはバーチャル会場からも発信し、
閉幕後は動画等をアーカイブとして残す

テーマカレンダー [期間・テーマ領域]

期 間	テーマ	テーマ (問い)	テーマ領域
4/25(金)~5/6(火)	未来への文化共創	多様な文化が共鳴し、未来への文化が共創されるために、私たちは何をすべきか？	伝統芸能、歴史遺産、地域活性化、観光、アート、音楽、スポーツ、文化芸術、クールジャパン、マンガ・アニメ、eスポーツ など
5/15(木)~5/26(月)	未来のコミュニティとモビリティ	誰もがその人らしく生きられるコミュニティとは？	スマートシティ、デジタル田園都市、防災・復興、メタバース、宇宙、ロボット、EV・FCV、自動運転、空飛ぶクルマ、サイバーセキュリティ、MaaS など
6/5(木)~6/16(月)	食と暮らしの未来	全ての人々が食と暮らしに困ることがない未来はどのようにすれば実現できるのか？	フードロス、フードテック、食育、食文化、スマート農林水産業、サステナブルファッション、エシカル消費 など
6/20(金)~7/1(火)	健康とウェルビーイング	一人ひとりのウェルビーイングが共鳴する社会をどう実現するか？	感染症対策、ウェルビーイング、ゲノム医療、再生・細胞医療・遺伝子治療、PHR、健康寿命、SBNR、安全な水とトイレ など
7/17(木)~7/28(月)	学びと遊び	AI時代において人は何を学べば良いのか？	生涯学習、EDTEC、知財活用、個別最適化学習、遠隔教育、若者自立、教育格差、STEAM、アントレプレナーシップ、世界の遊び など
8/1(金)~8/12(火)	平和と人権	あらゆる差別をなくし、互いを尊重し合う社会を実現するために、世界は何をすべきか？	飢餓、貧困、格差社会、人権侵害、児童労働・強制労働、人身売買、障がい者参加、ジェンダー平等、LGBTQ、女性の活躍推進、移民、人間の安全保障、多様性と包摂性 など
9/17(水)~9/28(日)	地球の未来と生物多様性	豊かで多様ないのちが住む地球を未来に残すために、私たちは何をすべきか？	気候変動、脱炭素、生物多様性、サーキュラーエコノミー、再生可能エネルギー、水素社会、ネイチャーポジティブ、森林破壊、海洋汚染、里山再生、淡水資源 など
10/2(木)~10/12(日)	SDGs+Beyond いのち輝く未来社会	SDGsは達成できるか？ そして、その先はどうする？	SDGs、ポストSDGs、いのち、未来社会、Society5.0 など



入場券種・料金について

[2023年11月30日発売開始]

項目	券種	概要	大人 (満18歳以上)	中人 (満12-17歳)	小人 (満4-11歳)	
前売 チケット	開幕券	4/13 から 4/26 まで 1 回入場可	4,000 円	2,200 円	1,000 円	
	前期券	4/13 から 7/18 まで 1 回入場可	5,000 円	3,000 円	1,200 円	
	一日券	超早期購入割引 (発売～24/10/6)	会期中いつでも 1 回入場可	6,000 円	3,500 円	1,500 円
		早期購入割引 (24/10/7～開幕前)	会期中いつでも 1 回入場可	6,700 円	3,700 円	1,700 円
会期中販売 チケット	一日券	会期中いつでも 1 回入場可	7,500 円	4,200 円	1,800 円	
	平日券	土日祝を除く平日 11 時以降 1 回入場可	6,000 円	3,500 円	1,500 円	
	夜間券	会期中いつでも 17 時以降 1 回入場可	3,700 円	2,000 円	1,000 円	
前売・会期 中販売チケ ット	特別割引券	障がい者手帳等をお持ちの方および 同伴者 1 名が購入可能で、会期中い つでも 1 人 1 回入場可	3,700 円	2,000 円	1,000 円	
	複数回 入場 パス	夏パス	7/19 から 8/31 まで 11 時以降何度 も入場可	12,000 円	7,000 円	3,000 円
通期パス		4/13 から 10/3 まで 11 時以降何度 も入場可	30,000 円	17,000 円	7,000 円	
団体	一般団体割引券	15 名以上の一般団体が会期中いつ でも 1 回同時入場可	6,300 円	3,500 円	1,500 円	
				高校生	中学生 小学生・園児	
	前期学校団体割引券	学校団体が開幕から 7/18 までに 1 回同時入場可	—	2,000 円	1,000 円	
	後期学校団体割引券	学校団体が 7/19 から 10/13 まで に 1 回同時入場可	—	2,400 円	1,000 円	

※価格は税込。
 ※年齢は2025年4月1日時点の満年齢。3歳以下の方は無料。
 ※前売チケットの販売は2025年4月12日まで。
 一日券の超早期購入割引販売は2024年10月6日まで。一日券の早期購入割引販売は2024年10月7日から2025年4月12日まで。
 ※入場チケットは、電子チケットとなります。スマートフォンやパソコンから購入できます。また、スマートフォンでの購入が難しい方は、旅行代理店や各種プレイガイドからも購入できます。
 ※来場にあたっては、来場の半年前から可能な、来場日時予約が必要となります。予約の方法については2024年夏頃ご案内させていただきます。

【参考】

※家族で来場する際の試算：

大人2人と小学生2人の4人家族

①開幕1週間後の土日の場合

・大人：4,000円（開幕券）× 2人 = 8,000円

・小人：1,000円（開幕券）× 2人 = 2,000円

合計 10,000円

②開幕1か月後の5月の休日の場合

・大人：5,000円（前期券）× 2人 = 10,000円

・小人：1,200円（前期券）× 2人 = 2,400円

合計 12,400円

